

山行報告 富士山—御殿場ルート

山行日： 7月28日 前日発 晴れ時々曇りたまにミスト

メンバー： 井上志津子(CL) 報告、真理子（二女 会員外）

コースタイム： 道の駅ふじおやま 0:00—御殿場口新五合目駐車場 2:00—ご来光 5:00

10:00 七合目—12:00 八合目—14:00 山頂—七合目—大砂走り—18:00 駐車場

参加者は娘のM子と2人になった。M子にとっては初富士登山で「あまり人が多いところは嫌だ」というので、マイカー規制や2人の体力など考え、またみずがめ座流星群の当り夜で流れ星もご来光も天気がよければ見えるからと御殿場ルートを選んだ。20日頃には梅雨明けと思ったが25日過ぎても梅雨明けとはならず気を揉んだ。なんとか2日前に登山適当と予報がでて変更しなくて済んだ。

柏の家を午後4時に出て4時間で道の駅ふじおやまに着いた。会の6月に富士登山をした方々がこちらで仮眠をされたのでそれに倣った。おいしい水が湧いていてポリタンクで汲んでいく人もいた。後部座席をフラットにして2時間ほど仮眠するが、真理子は眠れないというので、23時に起きて軽食をとり御殿場口駐車場へ移動することにした。夜道で鹿を5頭ほど見かけた。駐車場に到着し支度して暗いミストの中、ヘッドランプを着けて出発した。



オアシスを求めてもくもくと歩く

御殿場口の頂上 3600m

お鉢めぐりはできなかった

振り返って夜空を仰いでも何も見えないがやがて雲が切れ星空が見えてきた。期待の流れ星は見えないままご来光の時間となり休憩する。明るくなると雲海を下に見て歩いており、これも非日常の景色。スタートの駐車場は1400mでここからゆっくり歩けば高山病にもよいかもしいれないと思ったのはやはり甘かった。高山病のためにはよかったがジグザグの道を休み休み歩けど歩けど中々七合目まで着かない。わらじ館のスイカにありついたのは10時となっていた。八合目でもうやめようかとも思ったが、相談すると続行希望で時間がかかっても明るいうちに下山可能であろうと判断して相変わらず休み休み歩いた。脇をトレランの若者が走っていく。すごいなあ！と思ってもとてもまねできない。頂上に着いて写真を撮り食べて飲んで下山に立ち上がり大砂走に向かった。折よく大宮のG氏と出会い、ミストの中7kmの大砂走りを一生懸命ザクザク降りて18時過ぎやっと駐車場に帰りついた。